



## 『未来へのかけはし』

( ) 小学校 (4) 年 ( ) 組  
名前

### 学習ガイド (小学校4年生 国語)

- (1) 前回の復習です。18 ページから 23 ページまでの「こわれた千の楽器」を 5 分程度で読めるように、チャレンジしてみましょう。
- (2) 前回の復習です。38 ページから 42 ページまでの「ヤドカリとイソギンチャク」を 6 分程度で読んでみましょう。
- (3) 「ヤドカリとイソギンチャク」の中で使われている次の言葉の意味を調べてみよう。「機械」「例」「博士」「手あらな」「いかにも」「利益」他にも、言葉の意味を調べてみよう。
- (4) 漢字ドリル (スキル) を 20 分程度で進めてみましょう。
- (5) 人物の変化をとらえよう「走れ」を学習しよう。  
60 ページから 70 ページの音読を 10 分程度でできるようにしよう。
- (7) 「走れ」の中で使われている次の言葉の意味を調べてみよう。  
「ゆううつ」「仕出し」「大ベそ (おおべそ)」「特上」「ほこらしく」他にも、言葉の意味を調べてみよう。

#### 《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

- (1) 音読については、読み終えるまでの目安の時間を示していますので、できる範囲で聞いていただき、大いに褒めてあげてください。
- (2) 教科書の中には子どもたちの日常会話ではあまり使い慣れていない熟語も掲載されています。家庭に国語辞典があれば調べるように促すことも有効です。また、国語辞典が手元にない場合は、意味を一緒に考えたり教えてあげたりしてください。言葉の意味を知ることによって、理解が深まり定着につながります。
- (3) 漢字練習については、学校から送ってきた漢字ドリル (スキル) などを使って進めるように声かけください。

## 学習ガイド（小学校４年生 算数）

★折れ線グラフについて学習しましょう。

グラフの学習では，表題（タイトル）や目盛りなどにも注意するといいですね。

- （１）２６ページをみて，温度計を読み，下の表に気温を書き込みましょう。
- （２）２７ページのグラフをみて，気づいたことをノートに書きましょう。また，㉞～㉟の問題に答えましょう。
- （３）３年生で学習した，棒グラフと折れ線グラフについて，似ているところや同じ所など，気づいたことをなるべくたくさんノートに書きましょう。
- （４）身のまわりで使われているグラフを探しましょう。新聞やテレビ，雑誌などから探してみましょう。

《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

折れ線グラフについての学習です。グラフの学習では，表題（タイトル）や目盛りなどにも注意するよう，励ましをお願いいたします。

- （１）絵の温度計の数値を表にまとめさせます。
- （２）グラフの形や目盛り，単位や表題，２６ページの温度計の絵とグラフの形が似ていること等の特徴に気づけると良いです。ア～ウの問題にもできる範囲で取り組ませて下さい。
- （３）教科書の１４０ページの，棒グラフをみながら比べられると良いです。
- （４）身のまわりにあるグラフをたくさん見つけさせて下さい。テレビを見ているとき等，見つける度に書き加えるようにするとたくさん見つけることができると思います。

※ 算数の教科書にはQRコードが印刷されています。スマホ等で利用可能ですので，ご活用下さい。

# 学習ガイド（小学校４年生 社会）

★ 教科書や地図帳を活用し、全国や福岡県の様子について、調べましょう。

(1)「都道府県の名前と位置」(地図帳P115)を見て、都道府県についてさらに詳しく調べましょう。

- ① 形に注目を見て、わたしたちの住む福岡県の形が何に見えるか考え、これまで使っていた社会科ノートに絵をかいてみましょう。
- ② 「文字に注目」を見て、⑥山、⑦川、⑧島、⑨動物の漢字がつく都道府県を探し、これまで使っていた社会科ノートに、都道府県の形の図と都道府県名を書き出してみましょう。
- ③ 「位置に注目」を見て、⑩海に面していない都道府県、⑪最も多くの都道府県と接している都道府県を探して、これまで使っていた社会科ノートに、都道府県の形の図と都道府県名を書き出してみましょう。

(2)「九州地方北部」(地図帳P35～P36)をもとに、福岡県の様子について調べよう。

- ① 福岡県の形を、これまで使っていた社会科ノートに大きく書いてみましょう。その図に、福岡県に接する4つの海の名前を書き出しましょう。
- ② 福岡県の特産品や有名なものを5こ、図に書き出してみましょう。10こ以上書き出せたら福岡マイスターですね。
- ③ 福岡県の地図を見て、自分が行ったことがある市町村や知っている市町村の場所を見つけ、ノートの図に書き入れてみましょう。その時の出来事や思い出、知っていることなども書き入れてみると、自分だけの素敵な福岡県地図ができますね。

《保護者の皆様へ 関わり方のポイント》

(1)「都道府県の名前と位置」の学習では、都道府県の名前だけではなく、都道府県の形を図にしてノートに書くことで、多面的に都道府県について知ることができます。お子さんが図をかくなかで気づいたこと(半島がある、でっぱりが多い、島が○つあるなど)を大いに認め、励ましてあげてください。

(2)「九州地方北部」の学習では、福岡県の特産品や有名な場所などについて、行ってみたい場所や知っている場所を地図帳と一緒に探すと、お子さんの興味関心をより一層高めることができます。

# 学習ガイド（小学校４年生 理科）

★ 電池のはたらきについて、考えてみましょう。

(1) 3年生の学習を思い出して、次の問題にちょうせんしましょう。  
問題をノートに書き写しましょう。(プリントに書き込んでもよいです。)

① 1つのわのようになった、電気の通里道のことを（ ）という。

② かん電池の（ ）きょくと（ ）きょくに、どう線をつなぐと豆電球に明かりがつく。

③ 鉄、銅、アルミニウムなどの（ ）は電気を通す。

(2) 教科書 28～29 ページを読んで、電気のはたらきについて考えましょう。

① 教科書 28,29 ページで送風機を使って実験している2人の写真を見て、同じところとちがうところをさがして、ノートに書きましょう。

② ちがうわけを予想しましょう。

※ ①②は、右のノートの例を参考に書きましょう。

電池のはたらき	
<28ページ>	<29ページ>
<同じところ>	
○( )が動いている。	
○回路ができて、( )がながれている。	
<ちがうところ>	<ちがうところ>
○( )が顔にあたっている。	○( )が顔にあたらな い向きに出ている。
○かん電池の( )が 赤のどう線とつなが っている。	○かん電池の( )が 黒のどう線とつなが っている。
<ちがうわけ(予想)>	

## 《保護者による関わり方のポイント》

(1) 電流の大きさや向き、乾電池につないだ物の様子に着目して電流の働きを調べる学習をしていきます。3年生の復習をして、導線・回路・プラス極・マイナス極という用語や、電気の性質などを思い出す手伝いをお願いします。

(2) 実験の結果がちがう原因をさぐるときには、「送風機の風の向き」と「乾電池の向き」を関連させて考えてみるように声をかけてあげてください。